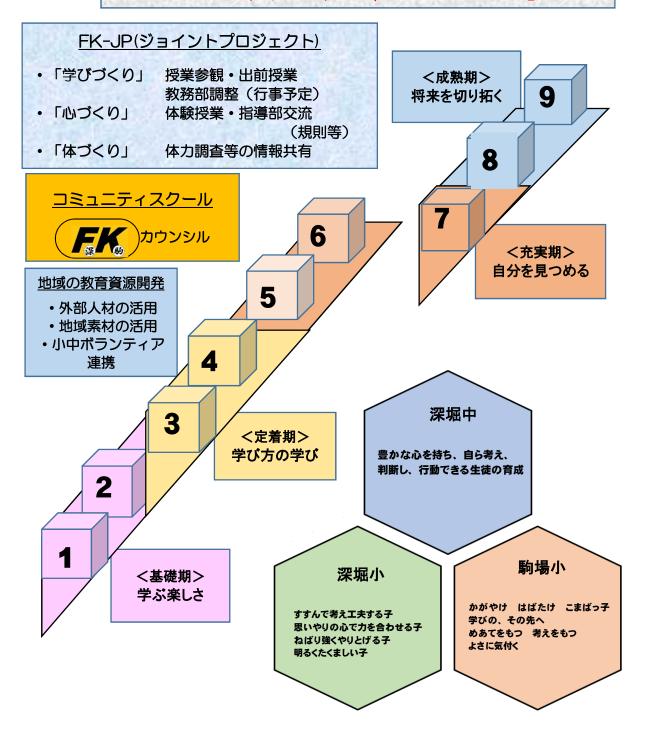
令和7年度 深堀中校区 (深駒地区) ジョイントプラン

めざす「十五の春の姿」 自ら将来を切り拓く力を身に付けた生徒

<u>深駒スタンダード</u> 「時を守り 場を清め 礼を正す」



小中一貫教育の目的

(1) 生きる力の育成

「確かな学力の定着・向上」「豊かな心を育む教育活動の充実」「体力の向上と心身の健康の保持増進」を目指し、義務教育9年間を通して、自らの将来を切り拓く力を身に付けさせる。

(2) 小・中学校間の円滑な接続

ブロック共通の心身の発達段階に応じた学習規律・生活様式などを確立し、小学生の抱く中学校進学への不安を除き、「いわゆる中1ギャップ」を解消し、中学校生活へ円滑に移行させる。

(3)授業力の向上

小・中学校の教職員による授業参観などを通し、お互いを知り、授業の質を高める。

(4) 生徒指導・教育相談の充実

小・中学校の連携により、生徒指導上の諸問題を共通理解し、家庭・地域とともに一貫性・系統性のある指導を展開する。

(5) 地域の教育力の強化

小・中学校の縦のつながりを密にするとともに、学校・家庭・地域という統一感をもった横のつながりを強化し、地域とともにある学校づくりをすすめる。

取組内容

- (1) FK-JP(ジョイントプロジェクト)…小・中をつなぐ体系的な教育活動を構築するとともに、研修体制を構築する。
 - (案)・「学びづくり」 授業参観・出前授業
 - ・「心づくり」 体験授業・指導部交流
 - ・「体づくり」体力調査等の情報共有
- (2) 小中互いの公開授業等の参観を通して、教師の授業力向上を図る。
 - ・深堀中学校の地域公開など・駒場、深堀小学校の参観日、地域公開日等
- (3) 学校運営協議会や地域協働本部との連携を図り、各校の教育活動を活性化させるとともに、 地域や町会の行事や祭り、ボランティア、諸活動など、地域に根ざした**異年齢の交流の場**への 積極的な参加を促す。

組織図

深掘中校区 深駒校長会 深駒教頭会



深駒小中一貫教育担当者会議

- ・「学びづくり」
- ・「心づくり」

各担当による協議・運営

「体づくり」 (教頭

(教頭・教務・指導部 等)

